



展示案内

児童書

「この本知ってる?
～みんながえらんだ本 2018～」
～11/27(火)

一般書

「平成・昭和をふりかえる」
～12/25(火)



11/10(土)

認知症カフェ図書館



「認知症サポーター養成講座」

時間：14時30分～15時30分
場所：図書館2階会議室
対象：高校生以上
定員：20名程度

参加
無料



受講者には認知症サポーターの証として
オレンジリングを進呈します。

読書推進サービスとして新機能登場!

その名も...「マイ本棚」

マイ本棚は、読書ノートとして利用できるサービスで、
読みたい本や読み終えた本を登録することができます。
図書館のHPで本の検索と連動していて、ユーザ登録を
すると書評(レビュー)を書いたり★をつけたりすること
もできます♪

詳しくは、図書館HPをご覧ください。

新しくマンガを購入しました



『るろうに剣心』和月伸宏/M7/全22巻
『かくかくしかじか』東村アキコ/M7/全5巻
『テルマエ・ロマエ』ヤマザキマリ/Mヤ/全6巻
『ちびまる子ちゃん』さくらももこ/Mサ/全9巻

※図書と同じく10冊まで借りることができます。
11月末まで新着図書コーナーに展示しています。

直方市立図書館カレンダー

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■はおやすみ、太字は17時閉館です

直方市山部 301-11 ☎0949-25-2240

【開館時間】火～土 10時～19時 / 日・祝 10時～17時

《イベント案内》

会場：★ユメシティ小ホール、◆図書館2階、その他はおはなしコーナー

- 10(土)14時～ ★映画上映「折り梅」111分(土曜シアター)
14時30分～ おはなし会(赤ずきん)
14時30分～ ◆認知症カフェ図書館
- 13(火)11時～ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
- 18(日)14時～ おはなし会(れろの会)
- 23(金祝)14時30分～ おはなし会(図書館職員)
- 25(日)11時～ おはなし会(ごくらくとんぼ)
10時～ ◆おもちゃ病院(受付13時まで)
- 1(土)11時～ おはなし会(まほうの箱)
- 8(土)10時30分～ ★映画上映「陽気な幽霊」92分(土曜シアター)
11時～ おはなし会(赤ずきん)
14時～ おはなし会(やまびこ会)
- 15(土)10時30分～ ★ブラックパネルシアター(なのはな教室)
- 16(日)10時～ ◆おもちゃ病院(受付13時まで)
14時30分～ おはなし会(図書館職員)



図書館HP



Facebook

11月号のテーマ

芸術

毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

※ () は司書のペンネームです。

「印象派への招待」

朝日新聞出版//著 723 ア

モネ・ルノワール・ゴッホなど、今でこそ熱烈なファンの多い画家ですが、当初は「印象を描いただけの未完成な絵」と酷評されていました。

本書はそんな印象派の作品が、古典美の再現という伝統をくつがえし、人気を博すまでの歴史を名画とともに解説しています。画家たちの波乱に満ちた人生も、とても興味深い1冊です。

(K)

「MAGIC HOUR」

吉村和敏//著 748 ヨ

やわらかいピンクや薄い青紫の空、建物の影が濃くなる、夕陽が沈んだ直後のわずかな時間、マジックアワー。いつも見ている何気ない風景が、まるで別世界のようで、どこか寂しいような、懐かしいような気にさせる。やさしい静寂の瞬間を切り取った写真集。

(茶白)

「ジヴェルニーの食卓」

原田マハ//著 Fハ

本書は4つの物語からなる短編集。マティスの家政婦、ドガの画商、セザンヌの画材屋の娘モネの娘がその芸術家との関わりを振り返って語ります。印象派として、時には世間から厳しい目を向けられながらも新しい美を切り開いた芸術家たちの光と影が、彼女たちの証言を通して静かに蘇ります。

(ペコ)

「きょうはそらにまるいつき」

荒井良二//著 E913 ア

芸術の秋。きれいなおつきさまを見上げて、インスピレーションを感じてみるのもたまにはよいかと。忙しい毎日、ちょっとしたご褒美のようなおつきさまを見上げて、まあいい気持ちになってみませんか。

どこか異国のような幻想的な雰囲気がある、素敵なお冊子。

(るー)

「パパママおしえて

アートミステリー13話」

アンジェラ・ヴェンツェル//著 K704 へ

紀元前から現代までのアート作品13点をミステリー仕立てで楽しく紹介しています。この13点に共通する特徴は、これまで誰も答えられなかった疑問や難問が多く残されていること。想像力を働かせながら作品をじっくりと観察して楽しむ児童書です。

『「モナ・リザ」は微笑んでいる?』『ゴッホは自分の耳をだれに差し出した?』『バンクシーってだれ?』これまで多くの研究者やアーティスト、愛好家がなぞの解明に取り組むも、解き明かした人はまだいません。今度はあなたがその手掛かりをたどって、なぞに挑戦してみてください。

(ヴィッツ)

「聴き屋の芸術学部祭」

市井豊//著 Fイ

えっ!?学内で殺人事件発生!?

芸術学部祭の最中にスプリンクラーが発動し、黒焦げになった死体が発見される。

日頃から人に悩みや相談事をされることが多い、聴き屋体質の大学生・柏木が、身近で起こる数々の謎を解き明かしていく、聴き屋シリーズ第一弾。

(ダック)